

「ナイジェリア北東部における統合されたコミュニティ安定化支援」(UNDP 連携)：
農業資材及び Panasonic からのソーラーランタンの供与 (引渡し式の実施)

日時：平成30年7月25日

場所：アダマワ州ソング市

案件概要：日本政府は、人道危機が発生しているナイジェリア北東部3州、ボルノ州、ヨベ州、アダマワ州において、ボコハラムの騒擾の被害者に対して支援を行うため、UNDPに250万米ドルを拠出しました。引渡し式は、紛争被害が大きく、避難した人々がまだ完全には帰還できていないアダマワ州ソング市ロコ・コミュニティで実施され、農業資材が配布されました。また、北東部地域のコミュニティに対しては、Panasonic から900個のソーラーランタンが寄贈されました。

本式典には、菊田大使以下日本国大使館関係者、ウマル・ビンド・アダマワ州知事、ベティ・ワブノハ UNDP ナイジェリア副代表、ハルナ・ハマシ・フロ・アダマワ州緊急管理庁次官等が出席しました。本式典の様子は当地のメディアに幅広く報道されました。日本国民及び政府は、これらの取組が、現在進む北東部の中で同地域の平和と安定の促進に貢献することを願っています。

農民に対する農業資材及び Panasonic ソーラーランタンの供与式典

